

健康・医療戦略推進本部 参与会

(2014.6.16)

一般社団法人
再生医療イノベーションフォーラム
FIRM(Forum for Innovative Regenerative
Medicine)
代表理事、会長

富士フイルム(株)
取締役常務執行役員

戸田雄三

「健康・医療戦略推進本部」の目的

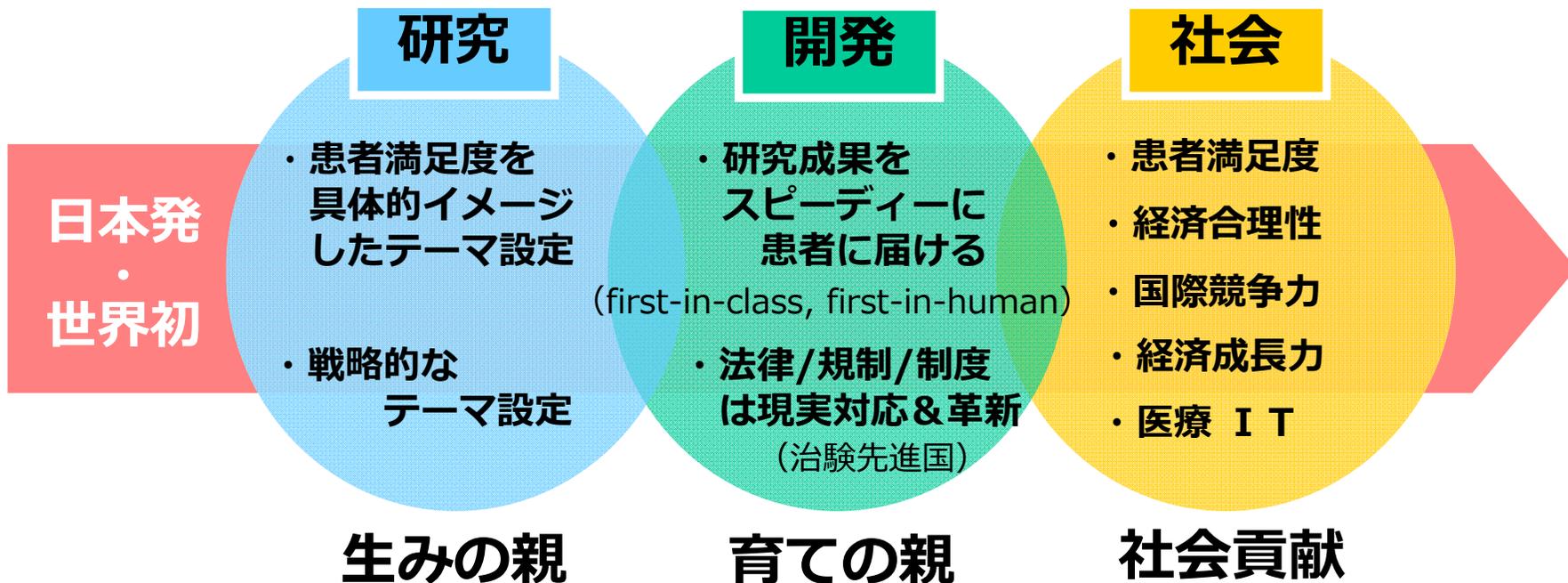
- ①我が国が誇る最先端の基礎研究の成果から、日本発の画期的な治療法、医薬品、医療機器の開発を目指し、**一気通貫で研究開発を推進します。**
- ②日本の優れた基礎研究の成果を患者に届けるため、**臨床研究・治験の効率化や迅速化を図ります。**

提言（具体的なテーマ設定で治験先進国を実現）

- ①患者満足度の向上(高い・苦しい・治らない→アンメットメディカルニーズの解決)
- ②医療経済の改善(社会補償費の低減)
- ③健康・医療産業の国際競争力向上の観点から、優先度の高い領域に重点的に資源投入する。例えば、「**再生医療**」、「**中枢神経(アルツハイマー等)**」、「**癌**」等、革新的な治験が必要な領域に**的を絞り重点投資**する。
- 「**特区**」を早期、実現の場として活用する。
リソース(予算、人)を集め現実的&革新的な規制の最適化により、研究成果の先進的な**実証、実用の場**を実現する。

日本の弱点と課題

“研究”は“生みの親”、“開発”は“育ての親”、その結果が“社会貢献”
日本は“開発以降、即ち社会実装”が弱い。



現状>

強い

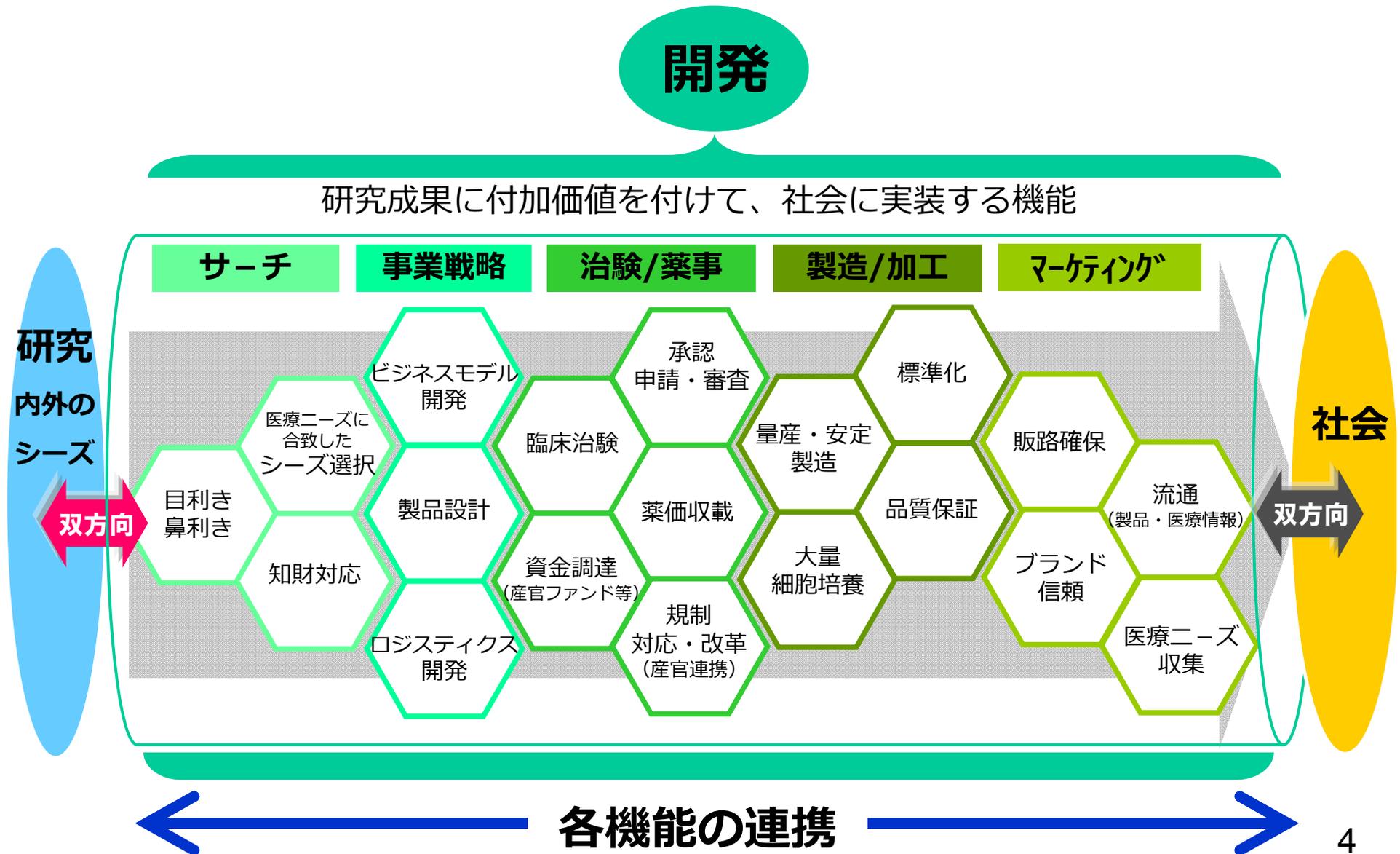
弱い

弱い

強化が必要

“開発”要件 (実証、実用を日本発で仕掛け、リードする治験先進国)

研究成果を社会に実装、貢献させる要件は多岐に渡るので、各機能の連携が必須となる。



提言

